



大阪大学創立 90 周年・大阪外国語大学創立 100 周年記念事業

令和 3 年度 大阪大学 適塾記念講演会

「人をいざなう仕掛けの力」

「量子情報・量子生命が拓く未来～今なぜ量子なのか～」

11月24日（水）18～20 時@大阪大学会館



❖ 概要

大阪大学は、**11月24日（水）**に**大阪大学適塾記念講演会**を開催します。この記念講演会は、緒方洪庵ならびにその門人たちの業績を顕彰する事業のひとつとして、毎年開催しており、多くの一般・学生の方にご参加いただいています。

今年度は、大学院経済学研究科の松村真宏教授に「人をいざなう仕掛けの力」を、大学院基礎工学研究科の北川勝浩教授に「量子情報・量子生命が拓く未来～今なぜ量子なのか～」をご講演いただきます。



適塾記念講演会の様子
(2019年12月)

大阪大学適塾記念講演会 概要

日時：令和3年11月24日（水）18時～20時

場所：大阪大学会館 講堂（大阪大学豊中キャンパス）/オンライン

定員：60名 入場無料（要事前申込・先着順）

オンライン同時開催（要事前申込）

※ 感染症対策を万全にして、かつ会場の定員を半分以下に絞っての開催となります。
毎年、人気の講演会です。ふるってご参加ください。

講演 1

「人をいざなう仕掛けの力」

大阪大学大学院経済学研究科教授 松村 真宏

興味を持った人が自ら進んで行動を変えたいくなる、そのような「仕掛け」を体系的に理解する学問分野として「仕掛学」を提唱しています。本公演では、仕掛けの事例や理論について幅広く紹介したいと思います。



1998年大阪大学基礎工学部卒業。2003年東京大学大学院工学系研究科修了。博士（工学）。2017年より大阪大学大学院経済学研究科教授。「仕掛学」を創始し、仕掛学の研究・実装・普及に従事。

講演 2

「量子情報・量子生命が拓く未来～今なぜ量子なのか～」

大阪大学大学院基礎工学研究科教授 北川 勝浩

量子コンピュータで急速に注目を集めている量子情報の研究について、黎明期から現在までの発展を振り返り、今なぜ量子なのかを考えます。量子コンピュータと量子生命科学が拓く人類と地球の未来を展望します。



1958年大阪出身。大阪大学工学部卒業。同大学院工学研究科博士前期課程修了。日本電信電話公社電気通信研究所、NTT基礎研究所主任研究員を経て、1993年大阪大学基礎工学部助手。博士（理学）。講師、助教授を経て、2003年～大阪大学大学院基礎工学研究科教授。2021年4月～世界最先端研究機構量子情報・量子生命研究センター長。



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

適塾と大阪大学

1838年（天保8年）に緒方洪庵が開いた蘭学塾の適塾は、日本の近代化に貢献する人材を多数輩出しました。1942年（昭和17年）に国に寄付され、洪庵の子息や適塾関係者らによって明治初期に設立された大阪仮病院や大阪医学校を源流とする大阪帝国大学（当時）へ移管されました。以来、適塾の管理・保全に本学が携わってきました。また、本学および1952年（昭和27年）に設立された適塾記念会は、協同して緒方洪庵と適塾の事跡を調査・研究し、その歴史的な重要性を社会に発信してまいりました。両者は、適塾の建物の保全につとめるとともに、緒方家や塾生の子孫の方々をはじめとする多くの方から洪庵や塾生ゆかりの資料の寄贈を受け、その適切な保存と管理にもつとめてきました。

2011年（平成23）、大阪大学に適塾記念センターが設立され、適塾記念会は同センター内に置かれることになりました。本学はこれらの活動を継承するとともに、さらなる進展を目指しています。

適塾記念センターの主な取り組み・行事

適塾記念センターは、「適塾関係資料画像データベース」によるウェブ上での資料公開、並びに「適塾特別展示」、「適塾講座」、「適塾記念講演会」等の行事を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開しています！



適塾関係資料画像データベース



適塾特別展示



適塾講座の様子

(2019年11月)

豊中キャンパスマップ



❖ アクセス

■ 電車【阪急宝塚線】

石橋阪大前駅下車 徒歩15分

■ モノレール【大阪モノレール】

柴原阪大前駅下車 徒歩15分